

事業概要【リモート社会に対応する「フレキシブルな働き方」実現による人の流れの創出事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	642,657千円（134,336千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的・効果	・県内企業のデジタル化推進による働き方改革の取組みに加え、企業の本社機能移転につながるサテライトオフィスの誘致を積極的に行い、全国的に人手不足となっているIoT技術者や、次世代を担う若者にとって魅力的な「フレキシブルな働き方」のできる環境を創出し、人材の県外流出に歯止めをかけるとともに、県外からの流入を呼び込むことで、「新たな人の流れを創出」していく。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○デジタル技術を活用・管理できる人材の育成 ○サテライトオフィス誘致活動 ○公園でのワーケーション ○スマートワークの推進 ○建設業の働き方改革 【主な経費】 ・中高生、大学生を対象としたA I 開発研修等を支援（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【3,546千円】 ・IT技術者等を対象とした研修等への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【15,053千円】等 ・岐阜県DX推進コンソーシアム構成員が行うDXの推進に関する研究・実証事業への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【50,000千円】 ・デジタル技術を用いて新たな事業・商品開発・働き方などの実施に取り組む企業向けにIoT機器の利用促進や貸出を実施（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【13,482千円】 ・IoTやAI等を用いた新たな働き方や生産性向上に取り組む企業への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金（事業実施主体への運営費））【10,313千円】 ・ICTの導入をはじめとした「働き方改革」に取り組む建設企業の認定とセミナー及びPR事業の実施とSNSを活用した認定企業取組み紹介【5,161千円】（委託料、需用費等）		 ＜企業向けDX・IT研修の様子＞
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①デジタル人材育成者数（累計）（+4,160人） ②サテライトオフィス誘致件数（+87件） ③ワーケーションに取り組む施設数（+32施設）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【移住定住促進に向けた若者の就業・定着強化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	474,087千円（121,362千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・「仕事」と「若者」をマッチングさせ、県内で学ぶ若者には「県内への定着（定住）」に、そして、県外へ流出した若者や県外の若者には、「魅力ある仕事」を呼び水とした「県外からのU I Jターン（移住）」につなげることで、移住・定住を加速化していく。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○【ステージ1】地域や企業を知る（小学・中学・高校生） ○【ステージ2】地域や企業とふれあう（大学生・求職者） ○【ステージ3】地域や企業を支える（就職後） 【主な経費】 ・高校生が、高校での学びの成果を中学生に直接伝える体験講座、高等学校フェア等を実施（消耗品費、使用料等）【5,248千円】 ・工業高校において産業界が望む実践型・現場対応型の実習を実施（報償費、委託費、需用費）【5,460千円】 ・県内の高校生向けの航空宇宙関連企業の見学等を通じた就職意欲の喚起（委託費）【2,200千円】 ・私立大学における地域貢献促進、県内定着促進、地域人材の育成事業に対する助成。 ・優良な取り組み事例の紹介により他大学の取組みを促進する。（補助金）【49,562千円】 ・オンライン、リアルを併用した地域の魅力と地元企業を紹介・マッチングする説明会等を開催（委託料等）【30,788千円】 ・県内中小企業へのインターンシップをオンラインを併用して実施（負担金）【5,000千円】 ・中小企業の新入社員に対して地元での交流を促進し、互いを高め合う交流研鑽会の開催（委託料）【2,358千円】 ・若手社員定着を目的とした管理職等への勉強会、企業の若手職員向け能力向上研修等の開催（委託料、報償費等）【4,019千円】 ・企業の若手職員向け能力向上研修、職場環境改善研修の開催（委託費等）【1,288千円】		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①移住者数（累計）（+8,586人） ②高校で学んだことを活かした職業に就きたいと思う高校生の割合（+10.9%） ③県内私立大学・私立短期大学で地域との協働・連携による地方創生の活動に取り組む学校の割合（+19校） ④若者定着に向けた若手社員の交流会や管理職等の勉強会の修了者数（+1,205人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【文化芸術による地域の担い手育成・拡大プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県ほか4自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	772,682千円(149,756千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・伝統文化に関して、「関係人口」による新たな担い手の育成・確保や伝承につなげるアーカイブ化を図っていく。一方で、県民が芸術に触れ、参加する機会を増やすことで、新たな文化・芸術を創造し、新たな魅力づくりにも取り組んでいく。そして、文化・芸術と産業が触発し合い、新たな価値を創造し、国内外に発信することで、更なる魅力と活力づくりにつなげていく。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○「地域の担い手」としての人材育成 ○「地域の担い手」としての活躍の場の創出 【主な経費】 ・県美術館、県博物館、現代陶芸美術館における展示・ワークショップの実施【95,854千円】（委託費等） ・地域の学校等での展覧会（「学校美術館」・「出前授業」）などのアウトリーチ活動の実施【288千円】（委託費等） ・県出身の郷土作家や著名人による講演会の開催【362千円】（委託費等） ・市町村図書館や大学等と連携した著名人による朗読会の開催や図書資料を活用した講座の実施【3,198千円】（委託費等） ・地芝居やユネスコ無形文化遺産の保存・伝承に係る各保存会の取組みを支援【17,040千円】（補助金等） ・県内の工芸職人等からの「道具」「原材料」等に関する相談受付・課題解決支援、道具やその道具が生み出す製品の魅力発信に向けた検討の実施【7,726千円】（委託費等） ・青少年の音楽活動・舞台芸術の成果発表や、公募で県民の参加を募る音楽コンサート、県内文化団体による創作朗読劇、音楽家と障がいのある人が作り上げる音楽コンサート、障がいのある作家による作品展示を開催【25,090千円】（補助金）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県美術館アートコミュニケーターの育成数（+115人） ②地歌舞伎、文楽・能伝承教室の参加者数（+2,980人） ③観光消費額（+1,700億円） ④移住者数（+8,702人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

※岐阜県、岐阜市、高山市、大垣市、各務原市の広域連携事業

事業概要【空宙博を核とした「まちの賑わい」創出事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県、各務原市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,343,805千円（276,127千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・航空宇宙産業の振興（競争力強化、「稼ぐ力」の拡大）とまちの賑わいの創出（観光による活性化、まちづくり活動の展開等）が相互に関連し、「空宙（そら）」をキーワードに、産業・観光の好循環により多角的に発展する「空宙（そら）のまち」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○観光誘客・まちづくりに係る事業 ○産業振興・しごとづくりに係る事業 【主な経費】 ○岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の利用促進（委託費、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費） ・連携先との関係強化・深耕（地域／アメリカ・フランス、テーマ／宇宙（月探査等） ・連携先からの借受等による展示内容の充実（最新情報を基にした新たな展示の追加 ・航空宇宙にかかるイベントの開催 等 ○岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の運営（委託費、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費） ・航空宇宙に係る企画展・各種体験教室等の開催、歴史的価値のある物品の収集・展示、バックヤードツアーの開催 等 【岐阜県：111,914千円、各務原市：79,544千円】 ○航空宇宙・ドローン産業等競争力強化支援事業費補助金【岐阜県16,342千円】 ○航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト【岐阜県20,000千円】 ○航空宇宙産業の販路開拓支援【岐阜県9,990千円】 ○宇宙分野への進出支援（委託費、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費）【岐阜県10,889千円】 ・セミナー、勉強会、ビジネスマッチングなどの産業振興事業、技術者の人材育成事業等		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①各務原市観光入込客数（+14万人） ②岐阜かかみがはら航空宇宙博物館入館者数（+230,934人） ③県内航空宇宙産業の製造品出荷額（▲202億円）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html



<岐阜かかみがはら航空宇宙博物館>

事業概要【新たな人の流れづくりに向けた戦国武将観光の広域展開】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県ほか4自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,056,223千円(237,685千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・観光を契機とした「関係人口の創出」や「人と人との交流」を通じて、岐阜県の魅力を発信し、地域ブランドの向上による都市部から地方への「新たな人の流れ」の創出を目指していく。 ・「戦国武将観光のブランド化」と観光を契機とした「新たな人の流れや交流」を通じて、人口減少や少子高齢社会を起因とした地域の担い手不足を克服し、持続可能な魅力と活力あふれる地域社会の構築を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○関係・交流人口の拡大に向けた人の流れの創出 ○観光コンテンツ充実に向けた、戦国・武将観光の広域展開 【主な経費】 ○戦国武将をテーマとしたコンテンツやプロモーションを通じた関係人口創出 118,527千円 ・リレー講演会等定期的な来訪を促す企画の展開（委託料） ・歴史観光と地域の魅力をPRするコンテンツを年間を通じて展開（委託料） ○関係人口の創出及び移住定住の促進 12,686千円 ・ファンクラブ会員等に向けたPR、地元住民との交流事業等の実施（委託料） ・地域の魅力を発信するPR映像作成・特産品の開発・移住定住・ふるさと納税のPR等（委託料） ・関係人口創出のための移住定住促進PR（委託料） ○広域観光の促進 99,972千円 ・広域周遊ルート・周遊マップ・旅行商品開発など広域周遊観光企画の実施（委託料） ・戦国・武将観光に特化した広域観光案内の運営や広域展開情報発信（委託料） ・戦国・武将オリジナルグッズの開発及びフェアの開催（委託料） ・記念館を中核としたPR広報事業等（委託料） ・海外古戦場と連携した海外からの誘客プロモーション（委託料）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①移住者数（+8,702人） ②観光入込客数（+3,750万人） ③関係人口（岐阜県ファンクラブ会員数など）（+8,085人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

※岐阜県、可児市、垂井町、関ヶ原町、輪之内町の広域連携事業

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	707,111千円（187,121千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・「サステイナブル」をキーワードとした、「稼ぐ観光」と「魅力的な商品や食の創出」の取組み、そしてESG投資による「活力」があふれる地域の実現。 ・SDGsの達成に向けた多様な主体の自発的な活動や、相互に協力、連携し合う活動を「オール岐阜」で加速化することで、県民の誰もが健やかに、安らかに暮らせる、そしてあらゆる人々が暮らしやすい地域の実現。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○【環境】誰もが住み続けられる環境づくり ○【経済】持続可能で力強い地域経済の実現 ○【社会】持続可能な地域づくり 【主な経費】 ○自然環境学習・ふるさと教育事業 1,799千円 ○持続可能な観光地づくりとサステイナブル・ツーリズムの推進 81,307千円 ハード事業1,000千円 ・サステイナブル・ツーリズム推進事業（委託料）（47,666千円） ・「NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～」プロジェクト推進事業及びブラッシュアップ事業（委託料、報償費等）（3,641千円） ・デジタルマーケティング推進事業（委託料）（30,000千円） ○サステイナブル・ブランド流通支援事業 30,673千円 ○サステイナブルな農業の確立 11,340千円、ハード事業 390千円 ○SDGs推進事業 60,612千円 ・SDGs普及啓発活動の強化と登録制度の活性化（17,012千円） ・行動促進に向けた取組支援（43,600千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①観光消費額（+1,700億円） ②環境にやさしい行動に取り組んだ人の割合（20代）（+5.9%） ③ぎふ清流GAP実践率（+35%） ④「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員数（+1,011会員）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【コンソーシアムを核としたぎふ花きの仕事・暮らし創生プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	242,813千円（58,762千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・若者が将来に向けて活躍できる選択肢を創出するとともに、福祉施設などにおいて活躍が期待される園芸福祉サポーターの育成を通じて、高齢者がいつまでも生きがいを持ち続けられる社会の構築に繋げる。 ・花で彩り心豊かな暮らしを育める地域社会を形成し、花の文化を愛で、花により喜びや生きがいを創出する、住みよいまちづくりを目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○花き振興推進体制の本格稼働 ○花き産業の振興 ○花き活用の促進 ○花き文化の振興 【主な経費】 ・「ぎふ花と緑の振興コンソーシアム」の活動 企画コンペの開催、県産花きの情報発信、県産花きの地元での消費拡大等（委託料等）【5,909千円】 ・県内の花き生産者等と共同して、県産花きを使った新商品・新サービスの開発等に取り組む事業者を支援（補助金）【5,500千円】 ・県内の花き生産者等が、高度な栽培管理技術を実地で学べ、かつ経営能力の向上を図るための研修を開催（委託費等）【7,475千円】 ・担い手育成のために構築したカリキュラムの実践に必要な環境整備（工事費、備品整備費）【6,940千円】 ・県産花きを活用した花飾りによる花のある暮らしの提案（需用費、委託料等）【4,400千円】 ・ぎふワールド・ローズガーデン集客等実証実験事業 柔軟な料金体系による集客等の実証実験、冬期の花き活用促進（委託料）【25,000千円】		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①花き産出額（+9.5億円） ②コンソーシアムによる連携開発事例（+20事例） ③園芸福祉サポーター数（+157人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【岐阜県版「みどりの食料システム」構築プロジェクト】

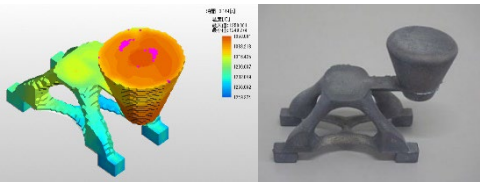
旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	702,477千円（126,759千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・今後の世界ルール（環境面）にも対応した国内外に対する競争力のある農産物づくりにつながる。 ・本県への移住を含め、新たな農業分野における雇用の増大にもつながる。 ・魅力ある県産農産物は、県民をはじめとした消費者の豊かな食生活の実現につながるなど、「岐阜県版みどりの食料システム」から、岐阜の地方創生の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○生産性の向上と持続可能性を両立した生産体制の構築 ○誰もが取り組める『みどりの食料システム戦略』に向けた人材育成 ○環境にやさしい農産物の持続可能な消費拡大 【主な経費】 ・中山間地域など担い手不足の著しい地域における持続可能な農業生産体制づくりのためのスマート農業機械のシェアリング導入や、センシング技術を活用した環境負荷低減に資する精密農業技術の導入など、スマート農業技術の導入支援（補助金）（33,000千円） ・地域の気候風土を生かした水稻、野菜、果樹、花き等の農畜水産物生産やICT等を活用した肥培管理等の環境負荷低減と生産性を両立させた新しい技術の研究開発（仮説検証～技術構築）（消耗品、役務費、使用料、委託料等）（5,316千円） ・地域における就農者育成プランの作成や就農相談、就農研修等の実施に必要な経費を支援（補助金）（16,000千円） ・生産性向上につながる障がい者の農業分野の活躍促進に向け、応援企業や団体と連携して農福連携の魅力発信と商品の販路拡大の取組を支援（9,928千円） ・「ぎふ清流GAP評価制度」の消費者向けPR、ぎふ清流GAPパートナーによる新たな流通体制の構築等（補助金等）（3,800千円） ・グリーンツーリズム等による食や文化を通じた交流を推進し、都市住民による農村地域を支える仕組みづくりに向けた取組みをすすめるため（一社）ぎふの田舎へ行こう推進協議会の活動を支援（補助金）（4,333千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①持続的な農地利用を担う経営体数（＋740経営体） ②本事業を通じた農福連携マッチング件数（＋100件） ③本事業を通じた規格外農産物等を活用した６次産業化商品の開発数（＋25商品） ④ぎふ清流GAP消費者認知度（＋34％）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【「清流の国ぎふ」の未来を支える森林づくりプロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	449,968千円（75,173千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・産業・防災・環境のバランスを重視した森林づくりを実現する。 ・木材の需要を拡大し、生産された木材が余すことなく活用され、利益がすべての関係者に還元される林業・木材産業を実現する。 ・森林や自然環境が有する資源を最大限活用し、山村地域に新たな産業と雇用を創出する。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○若者の就業促進と離職防止 ○木材需要の急激な変動への対応 【主な経費】 ○スマート林業の推進のため、高性能林業機械の普及促進、研修会の開催、林業労働災害撲滅に向けた取組みを強化する。 ・スマート林業推進事業（2,703千円） ・高性能林業機械等導入推進事業（6,949千円） ・林業安全衛生対策強化支援事業（698千円） ○森林サービス産業等に取り組む林業事業者等を支援するとともに、優良事案の横展開を図る。 ・特用林産物販路拡大支援事業（3,603千円） ・森林サービス産業推進事業費（5,807千円） ○木材プラットフォームの更新と、サプライチェーン構築に向けた体制の強化を支援する。 ・木材需要の急激な変動に対応できる体制づくり支援事業（5,000千円） ○新たなターゲットに向けた展示・商談会を開催するとともに、「ぎふ木造建築相談センター」において、非住宅建築物の木造化・木質化に向けた支援を実施する。 ・県産材販路拡大支援事業（10,619千円） ・県産材利用拡大推進事業（27,528千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①木材生産性（+2.2㎡/人・日） ②ICTを導入・活用する林業事業者数（+64者） ③林業労働災害の発生件数（▲6.3件/10万㎡）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

申請者	岐阜県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	784,796千円（128,471千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・中小製造業のデジタル化による生産性や企業変革力の向上等により若者に魅力のある企業を創出し、さらに学生への企業情報の積極的な発信を行うことで、県内中小製造業の人材確保を支援し、県民総生産の中核を担う製造業の持続的発展を実現していく。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○デジタル技術を活用した製造業の生産性向上等による若者に選ばれる企業の創出 ○若者の県外流出防止とU I J ターンの促進 【主な経費】 ・地場産業における熟練技術をデータ化・技術承継、伝統技術の見える化・自動化、シミュレーション技術・AIやDXを実現するためのデータを活用したイノベーション創出・基盤技術強化と生産工程のデジタル化等に関する研究及び実用化支援等を実施 消費品費：12,218千円、役務費：7,272千円、委託料：3,292千円、備品購入費：49,366千円 ・新規事業の事業計画を多角的に評価し、事業の実現に向けた支援を実施 補助金：373千円（事業実施主体への運営費） ・就活準備段階の県外大学生等に対して、若者への訴求力が高いSNSの運用を強化し、県内で働く魅力の紹介や県内企業との交流によりUターン就職を促すイベントや、未内定大学生や若年求職者の就転職を支援する企業説明会等を実施 委託料 23,643千円 ・教授・学生を対象とした県内企業魅力体験P R事業を実施 4,528千円 ・製造業向けのD Xに関する研修カリキュラムによる県内製造業への正規雇用を前提としたリスキングを実施 委託料(指定管理料)：25,569千円		 シミュレーションによる 鋳物製品の高品質化  品質判定システム
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内製造業（4人以上300人未満）における一人当たり付加価値額（+875千円/人） ②技術移転件数（+37件） ③県出身大学生（新卒者）の県内企業への就職率（+23.8%） ④県内大学新卒者の県内企業への就職率（+14.5%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【オール岐阜による脱炭素社会実現プロジェクト】

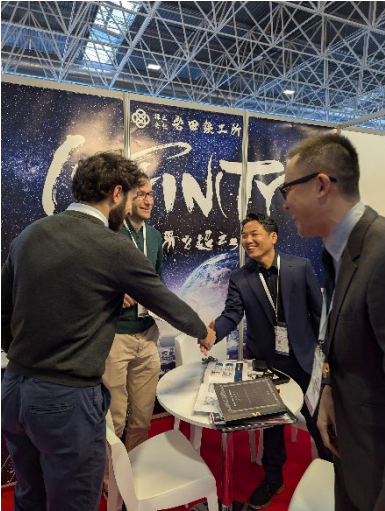
旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	132,810千円（23,651千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・再生可能エネルギーの導入促進、自動車業界の次世代化支援、カーボン・オフセットの全県展開及び建築物のZEB化といった取組みにより、エネルギー関連産業の創出、県内事業者の企業価値の向上、更には地域の強化・活性化など社会経済や産業構造の変革を伴った「経済と環境の好循環」を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○再生可能エネルギー導入促進 ○自動車業界の次世代化対応支援 ○カーボン・オフセットの普及 【主な経費】 ○中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議による水素の活用に向けた普及啓発（2,000千円）【負担金】 ○事業者向けの省エネ診断・相談及び再エネ活用相談の体制強化（8,124千円）【補助金（事業実施主体への運営費）】 ○太陽光発電設備等共同購入事業費（自走化）【役務費等】 ・再エネ関連設備の導入を促進するため、共同購入の仕組みをより効果的に実施できるよう見直しを図りつつ、県民への働きかけを継続する。 ○再エネ電力の共同購入事業（1,000千円）【役務費等】 ・太陽光発電設備等共同購入事業を自走化し、設備の設置が困難な事業者などのために、共同購入による再エネ電力の調達を新たに実施し、再エネ電力に切り替えた事業者を県が認定し、PRする。 ○自動車のEV化をはじめとした次世代化に関する専門家による相談、戦略・計画策定支援やセミナーによる情報提供、EV事業等の新規参入・取引拡大を目指す勉強会、新分野展開に向けたマッチング交流会等の実施（11,467千円）【補助金】 ○J-クレジットの創出と活用の推進（1,060千円）【負担金等】 ・県民・事業者単独ではクレジット化が困難な太陽光発電設備導入による二酸化炭素削減効果を県がとりまとめてクレジット化するため、プロジェクトの実施賛同者（削減活動の実施者）の募集や、会員のモニタリング調査、クレジットの認証申請等を行う。		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①EV化対応計画策定件数（累計）（+40件） ②脱炭素関連セミナー等参加者数（累計）（+540人） ③ZEB導入セミナー受講者数（累計）（+150人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【観光産業の基幹産業化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	308,641千円（105,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	・ウェブサイトへのアクセスデータや旅行者の位置情報などの客観的なデータ分析に基づくデジタルマーケティング手法を用いて観光マーケティングを確立する。 ・観光産業を稼げる、魅力ある、働きやすい産業に成長させ、人が集まる業界へと変革するために、職場環境改善とサービスの高付加価値化につながる取組みを支援する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○観光消費拡大 ○生産性向上・人材確保 【主な経費】 ・県内各地域の観光協会等がより効果的・効率的に誘客プロモーションを展開できるよう、県観光連盟が県内旅行者の位置情報データ等を活用した高精度の観光動態分析を継続して行い、各地域へ還元するとともに、分析結果を活用した誘客プロモーションを展開（補助金：3,670千円） ・各地域の市町村や関係観光協会等が連携して行う滞在時間延長や観光消費拡大に向けた主体的な取組み等を支援（補助金：46,000千円） ・観光資源を活用した高付加価値な旅行商品造成やプロモーション、旅行博等への出展を実施（委託料〔商品造成、旅行博等〕：31,682千円） ・海外ECサイトに新規に進出する事業者や取扱商品の増加を目指す事業者の取組みを支援（委託料：5,000千円） ・海外バイヤーとのオンライン商談会の成約率向上に向けたセミナーや勉強会、BtoBプロモーション等を実施し、実効性を確保（委託料：5,000千円） ・首都圏での販売会実績の売上実績やマーケットを分析し、より効果的で集客力のある販売会を展開し、事業者の販売力強化につなげる（委託料：13,415千円） ・観光人材の確保に向けて、観光産業で働く魅力の発信や県内観光事業者を対象とした人材確保支援にかかる説明・PRを県が実施（報償費等：233千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①観光消費額（+1,479億円） ②観光入込客数（実人数）（+1,008万人） ③ECサイト（THE GIFTS SHOP）売上額（+278万円）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	481,753千円（107,464千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・製造工程の再構築、新分野展開等による付加価値向上やデジタル技術を活用した生産性の向上を支援することにより、持続的かつ安定的な企業体制の構築を目指す。 ・デジタル技術の導入・活用に向けたファーストステップの支援など事業者のデジタル化の進捗状況に応じたきめ細かな支援によりデジタル技術活用を裾野拡大し、生産性向上を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○事業承継による事業継続 ○成長産業の事業継続と新事業展開 ○研究開発やデジタル技術の活用による高付加価値化、経営効率化 【主な経費】 ・事業承継ニーズの掘り起こしと事業承継後間もない事業者へのフォローアップとして、個別相談、専門家派遣、巡回指導、セミナーの開催（8,000千円）（補助金） ・宇宙分野への進出（海外展示会及び国内展示会出展）支援（18,005千円）（委託費） ・岐阜県ドローンビジネス推進研究会（研究会設置、事例調査・研究及び国内製造メーカーとのマッチング）（4,836千円）（委託費） ・ドローン開発・製造に関する経費の一部を支援（10,000千円）（補助金） ・知的財産を活用したオープンイノベーションの推進により県内中小企業の新事業展開や県内中小企業の特許流通を支援（3,946千円）（委託費、報償費、使用料及び賃借料） ・大学や公設試等の研究成果や大企業等の開放特許を活用し、公設試の伴走支援のもと、従来技術の高度化や他分野展開による新製品開発等へ取り組む県内中小企業への支援（1,759千円）（事業費）※備品購入費以外（46,308千円）（補助金及び備品購入費） ・バックオフィス業務にクラウドサービスを導入する際の相談窓口の設置、及びデジタルツールの活用方法・事例を紹介する研修会等の開催（4,610千円）（補助金） ・（公財）ソフトピアジャパンの業務デジタル化を推進するとともに他の団体の参考例とするため導入プロセス、経費等を公開（10,000千円）（補助金）		
※経費内訳はR7年度事業費	 <宇宙分野海外展示会>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①製造業における従業員1人当たりの付加価値額（+175万円） ②後継者不在率（▲6.0%） ③県内航空宇宙産業関連の製造品出荷額等（+784億円）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	470,688千円（186,938千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・「危機に強い農畜水産物供給体制の構築」、「地産地消県民運動の展開」、「円安メリットを活かした農畜水産物の輸出拡大」、「新次元の地方分散に対応した人材確保」を通じて、県農畜水産事業者の所得向上、仕事創出、地域の経済活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○危機に強い農畜水産物供給体制の構築 ○地産地消県民運動の展開 ○円安メリットを活かした農畜水産物の輸出拡大 ○新次元の地方分散に対応した人材確保 【主な経費】 ・漁協が行うアユルアー、キャッチアンドリリースや周年釣り漁場など各河川の特徴に応じた収益性の高い漁場づくりを支援（補助金）（33,970千円） ・自給飼料生産面積拡大を図るための機械・施設等の導入支援（補助金）（12,556千円） ・地産地消を推進するため、岐阜県農業の現状と将来方向を広く県民に紹介するとともに、県産農畜水産物や加工品・特産品などの販売等を通じて、本県の農業・農村や、農畜産水産物の魅力を発信するイベントを県関係機関、農業関係団体、食品産業団体等の連携により開催する。（負担金・委託費）（26,300千円） ・地産地消県民運動を通じて、専用ウェブサイトでの情報発信や県内の量販店等での県産農産物のPR、食農体験の実施等を行い、地産地消に対する機運を向上させるとともに、朝市直売所の活動を支援（委託料）（9,462千円） ・E Uやハラル圏に重点を置いた飛騨牛の販路拡大、解禁間もない豪州や需要が見込まれるアジア圏での県産鮎の認知度向上を中心に現地プロモーションを実施（委託料、需用費、役務費、使用料）（35,400千円） ・県と覚書を締結する百貨店等と連携し、飛騨牛、鮎、柿の現地プロモーションを展開（委託料）（20,000千円） ・普及啓発や農的関係人口の創出、実践者と地域とのマッチングなど、「半農半X」の推進に向けた取組みを総合的に実施（委託料）（8,500千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①農畜水産物の輸出額（+4.1億円） ②食料自給率（供給熱量ベース）（+4%） ③地産地消率（+3%） ④長良川の鮎資源量（+59万尾）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html

事業概要【賃上げにつながる産業の「稼ぐ力」強化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	305,338千円（102,161千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・県内企業の売上向上・利益増加に資する施策を実施し、それを原資として県民の賃上げにつなげる（県民所得の向上）とともに、利益の分配において女性を含めたすべての働く人々に等しく配分される社会の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○県の支援体制強化による製造業等における生産性の向上に関する事業 ○需要の変化に対応する販路開拓に関する事業 ○多様な人材が活躍できる魅力的な職場づくりに関する事業 【主な経費】 ・ものづくり産業の総合支援拠点「テクノプラザものづくり支援センター」において、ものづくり産業の生産性向上や新産業の創出等を図るため、相談支援や、ロボット活用・DX化等に資するセミナー・ワークショップの開催、スマート工場実証ラボ等を活用した支援などを実施。また、企業間のビジネスマッチングや交流促進を支援するほか、情報発信、人材確保に資する事業を実施する。 「テクノプラザものづくり支援センター」における企業支援実施等に要する経費（委託費料（指定管理料））：40,000千円 ・中小企業等の稼ぐ力を強化することによる成長を図るため、各企業等が実施する国内外見本市等への出展・開催や、商品開発・改良などに係る経費を補助する。 - 中小企業等の販路拡大に向けた取組み支援に要する経費（補助金）：32,000千円 ・高校生、大学生等に県内企業の魅力を広く認知してもらい、企業の成長を担う人材の流出防止やUターン就職の増加により人材を確保し、継続的な生産性の向上を図る。 - 企業・学校との連携及びイベント実施に要する経費（委託料）：7,746千円 ・女性の活躍推進や若者、特に女性の県内定着を促進するため、岐阜で活躍する女性（ロールモデル）と県内女性社員や大学生との交流会を開催する。		
※経費内訳はR7年度事業費	 ＜企業向けセミナーの様子＞		
KPI	①雇用保険新規資格取得者数（+921人） ②県内製造業（4人以上300人未満）における一人当たり付加価値額（+600千円/人） ③ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業数（+78社）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） R7年度秋頃掲載予定
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

事業概要【地域の活力創出につながる農畜水産業の魅力向上プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	389,952千円（155,113千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・農畜水産物の魅力を一層引き出すとともに、本県固有の地域資源の利活用を進める。また、農畜水産物を県内の飲食・観光業から「選ばれる食材」へと昇華させ、「清流の国ぎふ」ブランド力を向上を図る。 ・また、若者が将来に希望を抱き、新規参入することができる、魅力ある農畜水産業の確立を図る。 ・これらの取組みにより、農畜水産物を核とした仕事の創出、農村地域への人の呼び込みなどをを目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○『清流の国ぎふ』ブランド力の向上に関する事業 ○持続的なブランド力向上を支える担い手の確保に関する事業 【主な経費】 ○1年目のゲノムデータに加えて、さらに、蓄積されたゲノムデータを用いて精度を上げたゲノム育種価（牛がもつ遺伝情報）と、実際に県内でと畜された枝肉のオレイン酸含量の数値（実績値）により、確実かつ迅速に、候補牛の中から飛騨牛の特徴をもつエリートな雄牛の選抜等を行う。 ・2年目に県内で生まれた子牛や導入した牛のゲノム育種価解析に必要な経費（消耗品費、委託費） 21,597千円 ○柿の長期品質保持技術や種豚「ポーノブラウン」の改良など農畜水産物の魅力向上につながる技術開発（仮説検証～技術構築）を行う。（消耗品費、委託費（人件費、消耗品費、役務費）、役務費） 14,330千円 ○地域で特色ある魚の開発や鮎の安定供給に資する技術開発（仮説検証～技術構築）を行うとともに、鮎の集出荷の仕組み構築に向けた研修会などの実施や、岐阜県の誇る文化であるBBQの場や鮎料理フェア、鮎販売フェアをはじめとする各種イベントを開催する。また、子どもをはじめとした若い世代に鮎を学ぶ場を設ける。加えて、鮎の消費拡大や観光活用、ブランド化に取り組む民間団体への支援を行う。（消耗品費、委託費、役務費、報償費、負担金） 34,481千円 持続的なブランド力向上を支える担い手の確保に関する事業 ○主要園芸産地において、先進県で開発されたデータ活用基盤（システム）を使用した効果実証実験を行うとともに、システム利用のためのトマトやイチゴ以外の品目にも広げた農業者向け研修会、データを活用して指導ができる指導者育成研修等を行う。 ・データ活用基盤のシステム利用による効果実証試験の実施及び利用のための研修会の開催（データ活用基盤の使用料、通信費、委託費等）：18,171千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における農林水産出荷額（+3,345百万円） ②基幹種雄牛の造成頭数（+2頭） ③岐阜県内の鮎の年間消費率（+20%） ④データ活用型農業を実践する経営体数（+330経営体）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56740.html （効果検証） R7年度秋頃掲載予定

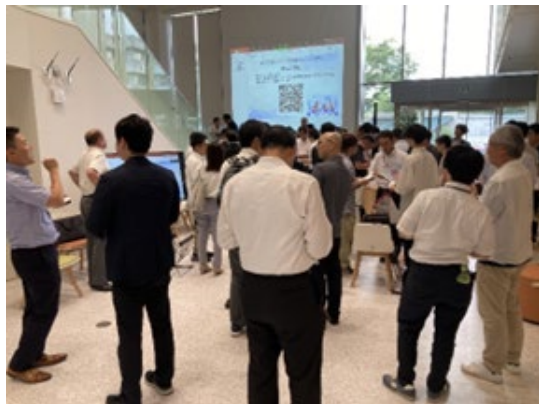
事業概要【夏季の高温など極端な気象現象を乗り越える農業対策プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	456,797千円 (162,237千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・極端な高温に対応し、農畜水産業の出荷額の更なる増加、雇用の創出など持続可能な農畜水産業を実現する。 ・生産者や関係団体、企業、消費者と連携し、技術導入や新技術開発を進めることで生産量や品質を向上させ、地域経済の活性化と温室効果ガスの削減を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○直面する課題への対応（適応策） ○長期的な課題への対応（未来への投資） ○水稻の高温障害検定用施設及び園芸品目の環境制御施設の整備 【ソフト事業経費】 ・高温耐性品種の導入や高温に適応する生産管理技術の導入に向けた実証取組みの支援（補助金） 3,800千円 ・高温による農作物の生育障害を回避する栽培技術や、病害虫の管理技術の開発（課題把握～仮説検証） 4,846千円 ・異常な高温に対応した生産技術の実証と一体的に行う、身体的負担軽減を図る取組みを支援（補助金） 10,000千円 ・高温に適応する品種の育成、選抜及び選定や、作期の拡大につながる新作型の開発、温室効果ガスの削減に向けた技術開発（課題把握～仮説検証） 6,722千円 ・鮎の早期放流の有効性を実証するとともに、水温上昇及び鮎の早期放流等に対応して、地理的・時期的な面において生じた新たな漁場利用を調査・分析 10,577千円 ・専門家を帯同した企業訪問による温暖化対策の取組みの促進等（委託費等） 13,149千円 【拠点整備事業経費】 ・施設整備 54,846千円 水稻の高温障害検定用施設 園芸品目のハウス内環境及び地下水位制御施設の整備						
地域の多様な 主体の参画	共同研究企業等と新しい資材・技術の開発に取り組むとともに、大学と高温対策に資する共同研究を実施する。 また、J Aグループと共同で高温の影響に対応した防除技術等の実証や消費者の理解醸成、県産農産物の販売促進等に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における農業産出額（+90億円） ②地域における新規雇用就農者数（+1,140人） ③中山間地に適した水稻の品種・系統の選定数（+3） ④中山間地園芸品目の高温化対策技術の開発数（+4） ⑤温室効果ガスの大口排出企業への直接訪問回数（+90件）

事業概要【AI・ロボット技術による企業の生産性向上プロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	534,871千円 (144,813千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	- AI・ロボット技術の導入により作業工程を省力化・最適化し、人材不足を改善する。これにより、競争力を高め、持続可能な技術活用と生産性向上を図る。 - 限られた人材を育成し、安定的な生産活動を実現することで、賃金水準の向上や労働環境の改善を目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○多種多様な現場ニーズに合致するAI・ロボット技術の導入 ○AI・ロボット等の導入・運用を担う人材の育成 【ソフト事業経費】 ・県内企業のニーズに合わせたAI・ロボット技術の研究開発（委託料等）5,947千円 ・AI・ロボット技術等を活用して省力化・省人化を図り業務改革・新ビジネス創出を目指す県内企業の取組みへの支援（補助金・負担金）71,000千円 ・中小企業等のAI・ロボットなど自動化技術等の導入に関し、産学官連携のもとアウトリーチ型で伴走支援（委託料）21,924千円 ・研究開発を実施するための機器、備品を整備 37,029千円 ・企業のニーズに応じた研修・訓練・講師派遣・費用助成等とのマッチングの機会等を提供（委託料）5,834千円 ・外国人訓練生への実習や児童生徒への技術体験会の開催 3,079千円							
地域の多様な 主体の参画	「岐阜県ロボット活用推進ネットワーク（仮称）」構成企業から、企業内でのAI・ロボットの活用に必要な技術・人材のニーズや現場での活用段階での課題を聞き取り、県の支援策や大学等における育成カリキュラムとの調整等を行う。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内製造業における一人当たり付加価値額（+300千円/人） ②AI・ロボット等導入による生産性向上県内企業割合（+21%） ③職業能力開発短期大学校でロボット技能を習得した外国人材の就職先企業数（+30社） ④リスキリング合同説明会（マッチングイベント）参加者数（+300人）	

事業概要【地域産業の新たな価値創造プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	225,318千円 (66,318千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・成長産業であるヘルスケア産業において、既存企業、新規参入企業、スタートアップの連携を通じて新たな価値を創造し、地域産業として持続的に成長できる企業群を形成する。 ・イノベーションを促進し、技術力向上や新商品開発を支援することで、地域産業の成長と担い手の確保を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○先進的・革新的な技術とのマッチングによるヘルスケア産業の成長促進 ○スタートアップと県内既存企業とのオープンイノベーション促進、リアルな起業マインドの醸成等 【ソフト事業経費】 ・ヘルスケア産業のネットワークを活用したイノベーション促進に係る交流会の開催や先行する企業のモデルとなる革新的製品の開発及び販路開拓を支援（補助金等）29,471千円 ・県内企業とスタートアップのオープンイノベーション促進（委託料等）12,896千円 ・創業後のスタートアップを加速させるビジネスモデルの実証や商品開発、販路拡大等への補助（補助金）16,575千円 ・ぎふスタートアップ支援コンソーシアム会員の金融機関と連携したセミナー、ビジネスアイデアコンテスト等の開催（委託料等）7,376千円					 <コンソーシアム交流会>	
地域の多様な 主体の参画	岐阜県ヘルスケア産業推進アドバイザー（先進的 に取り組む県内企業や大学、病院等）から助言を受け、ヘルスケア産業推進ネットワーク（登録企業）は革新的な開発等に取り組む。 また、ぎふスタートアップ支援コンソーシアム加入金融機関は、資金提供や経営支援に加え独自のスタートアップ関連事業を実施する。				KPI ※カッコ内の数値は最終 事業年度までの「KPI増加 分の累計」の目標値	①県内医療機器・医薬品産業の生産金額（+295億円） ②ヘルスケア産業参入企業とスタートアップ等との連携件数（+9件） ③ロールモデルとなり得るスタートアップの認定件数（+15件） ④革新的ヘルスケア製品の開発・販路開拓に取り組む県内企業への支援件数（+37件）	

事業概要【世界に選ばれる持続可能な観光地づくりプロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	407,780千円 (142,470千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	観光分野
目的・効果	- 岐阜県の魅力を磨き、国内外からの観光客を増やし、観光消費額を拡大する。 - サステイナブル・ツーリズムを推進し、地域資源を活用した新たな観光コンテンツを創出することで、地域間格差を是正し、観光の受け入れ体制を整備することを目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○県全域への観光誘客及び観光消費の拡大 ○更なる魅力の磨き上げと受入体制の充実 【ソフト事業経費】 - 世界に選ばれる持続可能な観光地域づくりを全県に広げるため、持続可能な観光の国際認証を取得し、GSTC-Dなどの国際基準に準拠した観光地域づくりを支援（補助金等） 52,100千円 - 木曽三川流域（木曽川、長良川、揖斐川）におけるサイクルツーリズムを推進するため、まずは木曽川ルートにおける受入れ環境整備やMAP・ウェブサイト作成によるPRを実施する。併せて、サイクルイベントの開催やサイクル展示会への出展等によるプロモーション、マナー周知啓発を実施する。（委託料等） 12,187千円 - 森林空間を活用した観光客にとって魅力度の高いプログラム開発や事業運営のノウハウ獲得のため、森林サービス産業事業者へのプランナー派遣による伴走支援や先進事例勉強会を開催する。（委託料） 2,500千円 - 観光客へのヒアリング調査を実施し、東美濃中山道への誘客における課題を整理する。認知度向上のためメディアと連携した情報発信をするともに、ウェブルートマップへの掲載情報の充実など受入れ体制を整備。また、観光消費拡大に向けて、高付加価値商品の販売試行を行う。（委託料） 6,305千円 - 県内観光事業者の人材確保と観光業のイメージアップを図るため、自社で働く魅力を発信するための動画作成経費を支援する。（補助金） 10,000千円							
地域の多様な 主体の参画	観光事業者が人材不足解消のための求人動画を作成するほか、ぎふ森のある暮らし推進協議会において森林サービス産業に関するイベントや勉強会を実施する。 また、拡散力のあるメディアやインフルエンサーが東美濃中山道の食や地域文化等の魅力発信を行うことで、イメージ強化を図る。			KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値		①観光消費額（+556億円） ②外国人延べ宿泊者数（+90万人） ③国際認証取得地域数（+3地域）		

事業概要【文化イヤーを契機とした「清流文化」の深化・浸透・拡大プロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	424,224千円 (124,434千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 岐阜県の豊かな自然環境や伝統文化を活かし、文化芸術活動を通じて地域への愛着や誇りを醸成する。 - 多彩な文化プログラムを展開し、県内外から人を呼び込むことで、地域の活力を高め、共に生きる地域社会を実現する。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○文化芸術を担う人づくり事業 ○誰もが文化芸術に親しめる環境づくり事業 【ソフト事業経費】 ・岐阜県教育文化財団内に岐阜県版アーツカウンシルを設置し、県内文化団体を対象に、伴走型支援助成金事業や、マッチング・アウトリーチ事業、文化団体交流事業を展開。（補助金）52,386千円 ・石川県との文化交流協定に基づき、潜在的に文化芸術に興味がある人等へのアプローチとして、本県の「サランカホール」で石川県のプロオーケストラによる演奏会等の連携事業を実施。（委託料）6,948千円 ・東京藝術大学との連携事業として、「文化的処方」を実践する文化リンクワーカーを育成。また、自治体や文化団体等が主催する文化イベント会場において来場者に「文化的処方」を実践する。（委託料）15,506千円 ・文化祭のレガシーを継承・発展させる取組みを持続的に展開。取組みに意欲のある市町村と連携し、住民協働による地域の推し文化の発信や、誰もが文化活動に参加できる機会の創出を図る。（負担金）15,100千円 ・文化芸術により地域活性化をはかる市町村を補助。（補助金）3,000千円 ・県有文化施設（岐阜県美術館・岐阜県現代陶芸美術館）において、「『清流の国ぎふ』文化祭2024」で再認識した本県の陶器の魅力を発信する企画展を開催。（委託料等）31,494千円							
地域の多様な 主体の参画	（公財）岐阜県教育文化財団において、本県の文化を草の根で支え続けている文化団体を支援する岐阜県版アーツカウンシルを運営するほか、石川県において本県との文化交流協定に基づく連携事業を検討・実施する。 また、東京藝術大学は文化的処方等に関する先進的かつ専門的なノウハウを提供する。						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①移住者数（+4,800人） ②文化芸術の創作活動に取り組む人の割合（+5.2%） ③県有文化施設（美術館・現代陶芸美術館・博物館）の利用者数（+44,772人）

事業概要【「外国人県民」との共生社会の創出プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,680千円 (11,882千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 外国人県民が岐阜県で安全・安心に働き、暮らせる環境を整える。 - 外国人材の獲得競争が激化する中で、外国人県民が長く定着し、地域の活力を創出するための支援を強化し、多文化共生社会を実現することを目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○「育成就労制度」開始に向けた外国人材に選ばれる岐阜県の創出 ○外国人県民の安全・安心な生活環境の創出 【ソフト事業経費】 ・岐阜県内企業にインターンシップを行う国内外の日本語学校等を開拓するとともに、受入企業を募集し、マッチングを行う。 ・受入企業を対象に適切なインターンシップ実施に向けたセミナー等を開催する。(委託料) 4,698千円 ・協議会構成機関の知見を深めるためのセミナー等を開催する。(委託料) 508千円 ・建設業における外国人材活用の重要性和育成就労制度への法改正を周知するセミナー及び外国人材紹介事業者との交流会を開催する。(委託料) 937千円 ・有事の際の協力・共助に結び付けるための支援者向け研修(災害時の外国人支援者育成)と外国人県民の防災意識を高めるための研修(外国人県民を対象に、日本の災害を学ぶための講座として、日本や岐阜県の災害についての知識向上及び地域住民とのワークショップ)等を実施する。(委託料) 2,174千円 ・市町村が新たに行う多言語対応等の多文化共生推進事業を支援する。(補助金) 1,315千円 ・市町村が新たに行う多文化共生を推進する施設整備や物品購入を支援する。(補助金) 2,250千円						
地域の多様な 主体の参画	外国人雇用企業は、雇用する外国人材に対し、行政情報等を提供するとともに、「外国人材に選ばれる岐阜県」推進協議会が、企業に対する支援・情報提供及び外国人県民の生活に係る支援に向けた施策検討のプラットフォームとしての役割を担う。 また、大学において県内企業の人材育成・確保及び定着支援に対する意見・助言を行うとともに、金融機関において、必要な意見・助言や協議会に関する企業等への情報発信を行う。		KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値		①地域における外国人数の対前年度比増加数(+18,000人) ②外国人労働者数の対前年度比増加数(+9,000人) ③外国人インターンシップ参加者数(+40人)		

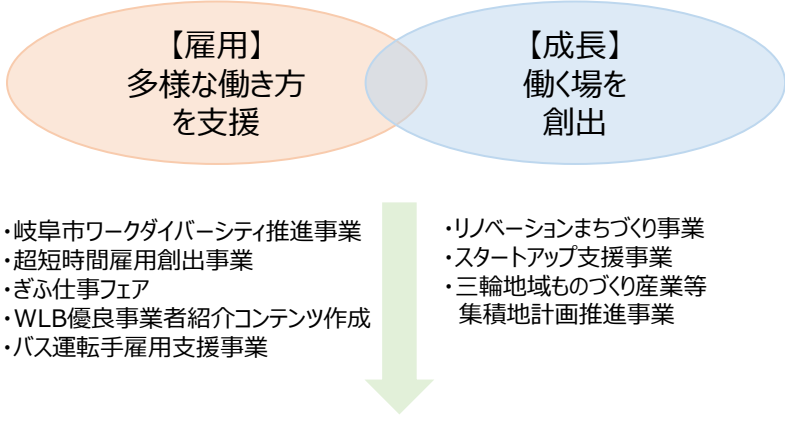
事業概要【地域に眠る森林資源の発掘・磨き上げプロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	107,580千円 (5,080千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	農林水産分野
目的・効果	- 岐阜県の未利用広葉樹資源を有効活用し、広葉樹サプライチェーンを構築する。 - 県産材製品の輸出量を拡大し、特に欧州市場での販路を開拓することで、地域経済の活性化と持続可能な森林利用を目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○未利用広葉樹の活用 ○欧州に好まれる県産木製品の輸出拡大 【ソフト事業経費】 ・広葉樹サプライチェーン構築に向けた情報収集 ・森林空間の活用を促進するしいたけ原木の調達支援（補助金）2,080千円 ・県産木製品の販路開拓のための研修会、商談会の実施及び製品ブラッシュアップ指導等プロモーション活動の実施（委託費）3,000千円 ・EUDRに対応した国際認証制度に関する情報収集							
地域の多様な 主体の参画	飛騨地域持続可能な森林づくり連絡会議において広葉樹サプライチェーンの構築に向け、需給調整や製品開発等を主体的に進めるとともに、岐阜県産材輸出推進協議会において事業者やJETRO、物流業者等が協力し、効果的な取組を進める。 また、森林文化アカデミー（森林技術開発・普及コンソーシアム）においてプロジェクト全体の取り組み内容に関して、構成員として参画し取組みに対する協力や助言を行うほか、地元を拠点とする森林ボランティア法人を広葉樹伐採要員として起用する						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①木材生産量（+51千m³） ②県産木製品の欧州向け輸出取扱額（+6,000千円） ③県内産しいたけ原木調達本数（+9.5千本）

事業概要【地域資源を活用した『本物志向』のまちの魅力向上と経済活性化による持続可能な選ばれる都市づくり】

申請者	岐阜県岐阜市					初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	100,650千円 (20,080千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	『本物志向』の地域資源を活かした取り組みや事業者の活動を支援する取り組みにより、まちの魅力をより一層高めるとともに経済の活性化を図る - まちの魅力などをデジタル技術を活用し、より広くシティプロモーションを実施することで、移住・定住を促進し、交流人口の拡大につなげる						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 『本物志向』の地域資源を活かした取り組みや事業者の活動を支援する取り組みにより、まちの魅力をより一層高めるとともに経済の活性化を図る。また、市内外に対し、まちの魅力などをデジタル技術も活用した効果的な手段で、より広くシティプロモーションを実施することで、移住・定住を促進し、交流人口の拡大につなげていく。 【ソフト事業経費】 ○GIFUナイトビュー事業 ・ぎふ灯り物語（負担金）14,800千円 ○伝統工芸品振興事業及び岐阜和傘等伝統工芸品PR事業 ・PR資材（消耗品）60千円 ○バスまちスポット事業 ・デジタルサイネージ等（負担金）3,500千円 ○インターネット・Instagram広告 ・Instagram広告掲載料（広告料）1,720千円					 GIFUナイトビュー事業（ぎふ灯り物語）	
地域の多様な 主体の参画	商工会議所と連携し、各業界への協力依頼を実施することで、取り組み内容を単発ではなく、継続的に実施する。また、市民や事業者の本市への愛着や誇りの一層の醸成につながるよう、それぞれの意見を踏まえ、事業内容へ反映。 自治会等を通じて、地元住民から意見徴収を行い、継続的に地域のにぎわいを創出する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①20・30代の社会動態（+50人） ②主要施設観光客数（+2,500人） ③中心市街地のにぎわいが高まっていると思う人の割合（+1.5%）

事業概要【ワークダイバーシティによる、働くことを土台とする持続可能で選ばれる都市づくり】

申請者	岐阜県岐阜市					初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	339,864千円 (52,093千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 多様な働き方を支援する「雇用」に関する事業と、働く場を創出する「成長」に関する事業を実施することで、雇用と成長の好循環を図り、働くことを土台とした持続可能で選ばれる都市を目指す - 新たな働き方の取り組みを発信することで、就業機会の創出や多様な働き方を推進する - 新たな地域経済の担い手を創出するとともに、リノベーションまちづくりやスタートアップ支援、企業誘致を推進する - 民間企業のDX支援を行い、事業の効率化や働きやすい環境の整備につなげる						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 多様な働き方を支援する「雇用」に関する事業と、働く場を創出する「成長」に関する事業を実施することで、雇用と成長の好循環を図り、働くことを土台とした持続可能で選ばれる都市を目指す。 【ソフト事業経費】 ○岐阜市ワークダイバーシティ推進事業 ・就労移行支援事業所等の支援プログラム（補助金）11,303千円 ・若者・学生向け講座等（委託料）3,200千円 ○超短時間雇用創出事業 ・岐阜市超短時間ワーク応援センター等（委託料等）14,792千円 ○ぎふ仕事フェア ・合同企業説明会開催等（委託料等）8,822千円 ○WLB優良事業者紹介コンテンツの作成 ・優良事業者紹介コンテンツ作成（委託料）638千円					 【雇用】 多様な働き方を支援 【成長】 働く場を創出 ・岐阜市ワークダイバーシティ推進事業 ・超短時間雇用創出事業 ・ぎふ仕事フェア ・WLB優良事業者紹介コンテンツ作成 ・バス運転手雇用支援事業 ・リノベーションまちづくり事業 ・スタートアップ支援事業 ・三輪地域ものづくり産業等集積地計画推進事業 すべての人に居場所と出番を創出	
地域の多様な 主体の参画	岐阜連携中枢都市圏を構成する近隣市町において、地元企業を合同説明会に参加してもらうよう広報活動を実施。 東京大学先端科学技術研究センターにおいて、超短時間雇用実施に係る実施状況の共有や現状分析を実施。 地元企業と連携し、雇用を確保。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①ワークダイバーシティ推進事業で就労につながった方の人数（+13人） ②まちの新旧の様々な資源の魅力を活かした体験プログラムの開催を通じて形成されたコミュニティへの参加人数（+200人） ③就労環境に恵まれたまちだと思ふ人の割合（+5.4%）

事業概要【本市の魅力・伝統・自然を次世代へ継承するとともに新たな魅力創出による市民の愛着を育むまちづくり】

申請者	岐阜県岐阜市					初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	476,516千円 (276,009千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・先人より大切に守り育まれてきた、岐阜市の歴史、文化資産や環境資産を保全し、将来の世代へ継承していく ・子どものころから地域への愛着を醸成し、Uターンや関係人口の創出を図る ・岐阜市の様々な魅力を発信していくことにより、交流人口の拡大と将来的な定住人口の増加も図る						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 本市には、国重要無形民俗文化財に指定され、国内外から観光客が訪れる「ぎふ長良川の鵜飼」など、先人達が大切に守り、育んできた魅力的な文化、伝統が多くある。 そのような地域資源に愛着を持つことができるような事業を実施するとともに、これらの魅力が市内外に認知されることで、将来的な定住人口、関係人口の拡大につなげる。 【ソフト事業経費】 ○ハンドブック「長良川鵜飼再発見」を全面リニューアル改訂をするとともに、電子書籍化も行う ・ハンドブックリニューアル（委託料等）1,774千円 ○創成期にあるアクションスポーツにいち早く取り組み、競技の裾野拡大を目指す ・体験イベント等開催費用（負担金等）10,792千円 ○集客力の高いイベントであるプロ野球のゲームにおいて、来場者に向けたシティプロモーションを実施 ・プロモーション費用（委託料等）13,652千円					 民間主導まちづくり事業  ぎふアクションスポーツ フェスティバル	
地域の多様な 主体の参画	市内の小中学校にて、本市をフィールドとし、自らの目に見えるリアルな「人・もの・こと」を対象とした学びの実践を行う。 在名テレビジョン放送局と共同して情報番組での岐阜市の紹介資料及びCMの作成をし、東海圏への情報発信を行う。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①主要施設（鵜飼、岐阜城、歴史博物館、長良川温泉）の入込客数（+22万人） ②アーバンスポーツイベント（大会やスポーツ教室等も含む）の参加者（+10千人） ③転出者数（海外・不明分を除く）（▲100人） ④子どもたちが岐阜市民であることに誇りを感じる割合（+43%）

事業概要【すべての人に居場所と出番あり、自分らしく生き生きと暮らすことができるまちづくり】

申請者	岐阜県岐阜市					初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	104,645千円 (33,212千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・まちづくりに主体的に参画する、住民自治の精神を醸成する ・多様で柔軟な働き方ができる企業を支援し、地域経済の担い手に選ばれるまちにしてい ・交流人口や関係人口の創出を図るため、岐阜市の魅力的な歴史や文化をアピールする						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 本市が掲げる「人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち」の実現を目指すためには、多様な分野において相互に多彩な取り組みを展開していく必要がある。 本事業では、地域でのワークショップ開催や魅力発信、移住を促す事業から民間事業者への支援まで、幅広い内容の事業を実施する。 【ソフト事業経費】 ○地域に関係する様々な立場の人が参加するワークショップを開催 ・ワークショップ開催費用（委託料）5,500千円 ○市内外の発信力のあるライターを核にその魅力をイベントやSNS等で拡散 ・移住定住情報発信（委託料）5,380千円 ○歴史博物館が所蔵する約30,000件の資料をデータ化し、デジタルアーカイブの公開に向け、準備を進める ・デジタルアーカイブシステム構築（委託料）3,000千円 ○全国から新卒人材の採用に挑戦する企業を支援する ・採用ブランディングの取り組み補助（補助金）5,000千円					○地区別ワークショップ まちづくりに主体的に参画する意識の醸成 交流・関係人口を創出 地域経済を活性化 すべての人に 出番と居場所を創出 自分らしく 生き生きと暮らせるまち ○移住定住情報発信 ○歴史博物館デジタルアーカイブ構築 ○SNSポータル普及事業 ○喫茶文化振興事業 ○シェアサイクルヘルメット整備 ○これからの公共交通体感事業 ○岐阜市中小企業×研修助成 ○スタートアップ創出事業 ○新卒人材採用ブランディング ○タクシー運転手雇用支援 ○ワークダイバーシティ&生きがい推進事業	
地域の多様な 主体の参画	一般社団法人岐阜みらいポータル協会と連携し、首都圏や愛知県での誘致活動やイベント実施ごとに、起業家等の意見の吸い上げ、スタートアップ関連の最新状況を事業内容に反映。 市内小中学校の児童や保護者に対し、デジタル技術を活用して通学路の危険情報を提供するとともに、情報に対するフィードバックを事業内容に反映。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①岐阜市の人口（+540人） ②自治会などの地域活動に参加している人の割合（+2.7%） ③「転入者アンケート」で就職・転職を理由にした人の割合（+12%）

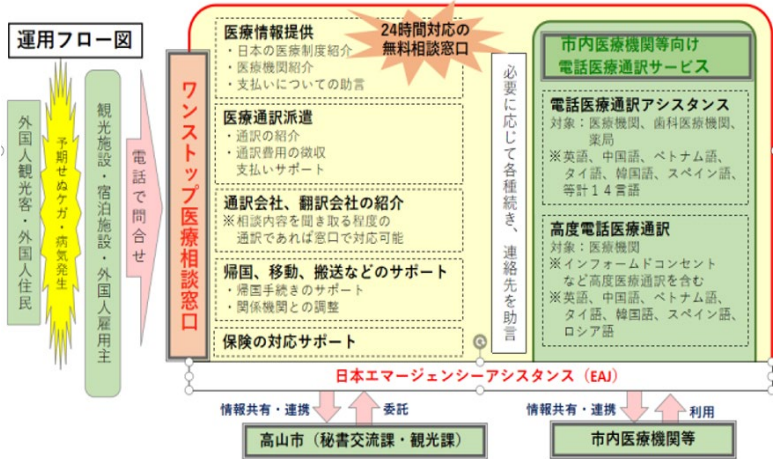
事業概要【スタートアップ人材育成事業】

申請者	岐阜県岐阜市						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	24,600千円 (8,200千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・起業を志す人材を育成することで、新たな働く場の創出や雇用の確保を目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター「ベンチャー白書2020」のアンケート調査で、起業家が日本で起業が少ないと考える原因として、学校教育が上位に挙げられている。 本市ではその課題を解決するためにアントレプレナーシップ教育を実施し、起業家精神を醸成する。 また、直接起業に繋がるような人材を育成するために実践型のプログラムを実施する。 【ソフト事業経費】 ○自動運転バスを活用したデジタル技術学習事業 ・デジタル技術学習実施経費（負担金）1,000千円 ○アントレプレナーシップ教育推進事業 ・アントレプレナーシップ教育実施経費（委託料）1,700千円 ○スタートアップ育成プログラム ・プログラム開催経費（委託料）5,500千円							
地域の多様な 主体の参画	一般社団法人岐阜みらいポータル協会と連携し、起業を志す者に対し、起業前から起業後まで切れ目のないサポートを実施。 岐阜市立藍川北学園と連携し、アントレプレナーシップ教育を実施し、プログラムを体験した子どもたちからのフィードバックを事業内容に反映。						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①ぎふしスタートアップ創出事業による起業者数（+63件） ②アントレプレナーシップ教育推進事業による商品販売売上額（+12万円） ③スタートアップ育成プログラム受講者数（+20人）

事業概要【外国人向けワンストップ医療窓口設置事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県高山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	19,504千円（3,333千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	- 外国人観光客の受入体制の強化を目指し安心して滞在できる観光地となることで、外国人観光客数の回復及び質の向上につなげる。 - 外国人向けワンストップ医療相談窓口で外国人対応を行うことで市内医療機関への負担を減らし、安定的な地域医療の維持に居することを目指す。 - 日本語に一定の不安を抱える在住外国人の方が安心して医療機関に問い合わせできる体制を構築することで、外国人にとって生活しやすい環境を整備し、外国人が定住しやすいまちづくりを目指す。		
事業概要・ 主な経費	【内訳】 ◆受付業務：宿泊業者、観光事業者、医療機関等から連絡を受け、患者の情報収集、患者情報管理システムに案件登録。 ◆情報提供・予約案内業務：外国人が医療機関で診療を受ける際の情報、助言の提供（支払い、保険制度等を含む）、医療機関の案内 ◆緊急時・トラブル対応業務 ◆支払いサポート・未払い防止策：未払い防止策の助言 ◆通訳手配：通訳者を事前に登録し、業務の流れなどを説明依頼を受け、通訳に業務依頼。 ◆重篤案件手配：ビザ延長やその他手続き案内、来日家族のための諸手配、国内医療搬送、帰国搬送、遺体搬送などの案内 外国人の定住を促進する取組については、別事業で対応している。		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①相談件数（+325件） ②市内外国人延べ宿泊者数（+14万2,500人）		
		関連URL	https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1005322/1014595/1016774.html



事業概要【新野球場の整備】

申請者	岐阜県高山市						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,000,000千円 (23,000千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業		事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・新たな野球場を整備することで、幅広い世代の競技者が日常的に野球の練習や試合ができる環境を整え競技力の向上や、大会開催に伴う交流人口の拡大を図るとともに、スポーツの拠点として魅力ある地域とし賑わいを創出するまちづくりに資する施設とする。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 既存の野球場を解体し新たな野球場を整備する。 人工芝のグラウンドや独立したブルペン、照度を向上させたLEDのナイター照明、スコアボードの設置、冷暖房付きの選手控室など、選手がプレーしやすい環境を整備する。 また、約1,000席の観客席（屋根付き観客席やバリアフリーの観客席含む）を設置し観客が楽しく応援できる環境を整備するとともに、有料試合実施のための導線の確保や外部から試合が見えない仕様、本部室等を確保し公式な大会が開催できる環境を整備する。 【拠点整備事業経費】 野球場（グラウンド、スタンド等）の整備 ・施設整備費 23,000千円							
地域の多様な 主体の参画	施設運営にあたっては、指定管理者にてイベントの開催や物販等により、施設の利用促進を図る。 競技団体と連携し、大会開催に伴う交流人口の拡大や体験教室開催による競技人口の拡大を図るとともに、利用者の意見徴収をもとに施設の利便性の向上に取り組む。						KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	①人口（▲7,000人） ②「スポーツをしたり、楽しんだりできる環境が整っている」と感じている市民の割合（+1.8%） ③大会、イベント等の件数（+10件） ④施設利用者数（+2,300人）

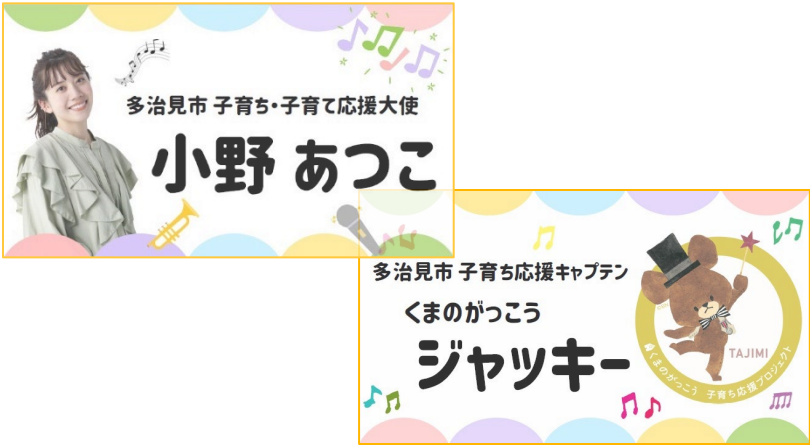
申請者	岐阜県多治見市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	530,685千円（64,737千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	多治見市を実名の舞台とし、地場産業である陶磁器をテーマとした映像作品の製作サイドと連携した映像作品そのものの情報発信やそれらを活かした観光、陶磁器製品・文化財・芸術作品・雇用の場としての陶磁器産業のPR、陶磁器産業に関わる創作意欲の高い若者の人財育成や就労支援・創業支援・地元定着を支援する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○製作サイドと連携した映像作品そのものの情報発信やそれらを活かした観光PR 30,000千円 ○陶磁器製品のPR、文化財・芸術作品としてのPR 28,137千円 ○雇用の場としての陶磁器産業のPR、さらにそうした陶磁器産業に関わり、自らの作品を生み出す創作意欲の高い若者の人財育成や就労支援・創業支援・地元定着支援 6,600千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①社会動態（転入－転出）による人口増減数（岐阜県統計課集計データ）（+362人） ②陶磁器意匠研究所研究生の卒業時地元定着率（+15%） ③観光入込客数（国際陶磁器フェスティバル美濃を除く暦年データ）（+50,000人） ④個人版ふるさと納税制度による寄附額（+50,000千円）		関連URL https://www.city.tajimi.lg.jp

事業概要【激動の時代を突破する中小企業のチャレンジ支援と地域経済の活性化】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県多治見市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	66,105千円（42,035千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	アフターコロナの地域経済の立て直し、及び中小企業の伴走支援を目的とし「新事業突破チャレンジ補助金」を創設し、市内関係機関との連携による伴走型フォローアップを実施する。		
事業概要・ 主な経費	新事業突破チャレンジ支援事業 42,035千円 ○新事業突破チャレンジ支援体制構築 2,035千円 需用費（周知用チラシ印刷、消耗品等） 15千円 使用料（複写機使用料） 20千円 補助金（事務局のチャレンジ支援体制構築） 2,000千円 ○新事業突破チャレンジ支援補助 40,000千円 補助金（ソフト） 24,000千円 補助金（ハード） 16,000千円 ※経費内訳はR7年度事業費 市 商工業振興対策事業 補助金交付 商工会議所 突破補助金 事業者 申請支援 ブラッシュアップ 交付申請受付 一次審査 書類 二次審査 プレゼン 外部審査員 交付決定 事業実施 補助金交付 企業訪問 伴走型フォローアップ		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①付加価値額の向上（+20%） ②給与支給総額の増加率（+12%） ③多治見商工会議所・笠原町商工会・多治見市による 企業訪問の件数（+8件） ④多治見商工会議所・笠原町商工会会員数（+40 社）		
	関連URL	https://www.city.tajimi.lg.jp	

事業概要【戦略的移住・定住促進施策を軸としたシティプロモーション】

申請者	岐阜県多治見市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	24,500千円 (9,800千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・JR多治見駅周辺地域戦略的開発支援事業により市内不動産の流通を促進させるとともに移住定住者の増加を図る ・キャラクター等を活用した子育て・子育て推進事業により、市の子育て政策をブランド化するとともに、「子育てにやさしいまち」のイメージアップを図る。 ・SNSや各種移住相談機会等を活用した情報発信事業により、効率的かつ効果的にシティプロモーションを行い、魅力向上及び移住者の増加を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○JR多治見駅周辺地域戦略的開発支援事業 (1)宅地開発事業補助金 対象外（自主財源にて実施） (2)土地再活用促進奨励金 対象外（自主財源にて実施） (3)JR多治見駅周辺地区土地高度利用需要調査 5,000千円 ○キャラクター等を活用した子育て・子育て推進事業 (1)子育て・子育て応援大使活用事業 1,500千円 (2)子育て応援キャプテン活用事業 1,300千円 ○SNSや各種移住相談機会等を活用した情報発信事業 (1)SNSや各種移住相談機会等を活用した情報発信事業 2,000千円						
地域の多様な 主体の参画	指定管理者（児童施設）において、利用者の増加や地域住民の関係性構築につながるイベントの開催。子育て・子育て推進事業の強化に取り組む。 産官学金労言士で構成する事業評価委員会において、事業の進捗の評価や改善点を提示し、事業内容への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①社会動態増加者数(市全域)（+450人） ②社会動態増加者数(駅周辺)（+6人） ③子育て・子育て施設(児童館等)利用者数（+1,500人） ④移住定住相談件数（+45件）

申請者	岐阜県関市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	73,740千円（22,158千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・ 中心市街地で商店や空き店舗を活用したイベントを開催することで賑わい創出と来訪者の滞在時間の増加を図る ・ 本市を舞台にした映像作品の制作を支援し、地域ブランディングと知名度の向上を図る ・ 自然や伝統文化といった地域資源のブラッシュアップとプロモーションを繰り返し展開することで、国内にとどまらず海外からの誘客促進を図る ・ 動画による情報発信、ファンクラブの設立等により本市ファンの獲得と拡大を図る		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 市街地中心部の商店街への周遊効果を狙った誘客事業や周遊事業により人の滞在時間を増加させること、また、地域資源を活用したイベントや映像コンテンツを充実させることで関係人口を増加させ地域経済の創生を図る。 【主な経費】 ○周遊・滞在による賑わいづくり（周遊促進事業） ・アートを活用した周遊促進イベント委託料 3,000千円 ○周遊・滞在による賑わいづくり（滞在空間創出事業） ・車道部の活用実証委託料 3,000千円 ○地域資源を活用した来訪者増加事業（地域資源活用イベント） ・ファンクラブ運営事業委託料 3,158千円 ・アウトドアイベント委託料 3,500千円 ・インバウンド推進事業 5,500千円 ○効果的な情報発信 ・動画制作会社等への委託料 4,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①来訪者による市域消費額（+1,166百万円） ②市街地中心部の来訪者による滞在平均時間（+20分） ③市域への観光入込客数（+691千人） ④観光情報発信サイトのページビュー数（+30,000人）		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証) 令和7年7月公表予定

事業概要【中心市街地活性化事業】

申請者	岐阜県中津川市						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	183,609千円 (61,411千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・民間人材を中心とした官民連携での取り組みを実施し、持続可能で活気あふれるまちづくりを目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○まちづくり人材育成事業 ・地域で活躍する人材の育成委託料：8,852千円 ○官民連携した公共空間の利活用推進事業 ・公共空間の民間活用の伴走支援委託料：1,100千円 ・駅前広場整備費（電源等）：300千円 ○空き家、空き店舗の利活用及び創業支援事業 ・新規創業者支援補助金：10,000千円 ○拠点等活性化事業 ・域学連携の活性化委託料：1,953千円 ○デジタルデータ収集分析事業 ・人流データの取得及び解析委託料：3,000千円							
地域の多様な 主体の参画	行政主導の取組に、まちづくり人材育成事業で獲得した民間の人材が参画し、官民連携による取組を進める。最終的には、民間主導の取組を行政が支援するという体制で自立化を目指す。また、民間が主体となって、中心市街地活性化に寄与する事業（イベント、まちづくり人材の育成等）を実施することで、地域の稼ぐ力や地域価値の向上が期待され、自立的、持続的なまちづくりを行うことができる。						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	① 1日当たりの歩行者交通量（+1953人） ② 中心市街地区域内の創業件数（+3件） ③ 中心市街地区域内の空き店舗件数（▲3件）

申請者	岐阜県瑞浪市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	34,000千円（12,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	・本市の将来都市像である「幸せ実感都市みずなみ」を市民のみならず、市外の人も実感できることを目指す。 ・地域の名所の魅力を効果的に発信し、集客を目指す。 ・特産品である「瑞浪ボーンポーク」の付加価値を高めるため、商品開発や、流通の確保を実現。 ・リニア中央新幹線の開通を捉え、近隣地域等のニーズに対応し、地域経済の活性化・関係人口の増加を実現。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○POS顧客分析及び店舗レイアウトの変更（4,000千円） POS顧客分析等の結果を反映し、併せて定期的に店舗レイアウトを変更することで、売上に繋げる。 ○従業員教育による成果の実施（2,000千円） マイスター制度による表彰等を行い、従業員の賃金アップを行う。また、売上に伴い、新たな従業員の雇用する。 ○地元特産品の販売促進イベント及びPR活動の実施(5,000千円) 地元特産品の販売促進イベント等を開催する。また、瑞浪市のアンバサダー（タレント）を選定し、知名度を向上させ誘客を図る。 ○新商品の開発（1,000千円） 地元特産品等の新商品を開発する。 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①瑞浪市における観光消費額（+3億5657万7千円） ②きなあた瑞浪売上収入額（+6923万4千円） ③きなあた瑞浪利用者数（+7.3万人） ④地域連携の観光新商品の開発数（+8件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 「調整中」 （効果検証） 「調整中」

事業概要【恵那未来キャンパス構想の実現】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県恵那市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	49,360千円（11,761千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・当市の課題である若い世代の人口流出の解決に向け、若い世代と地域をつなぎ、やりがいやスキル、経験が得られる「新たな学びの場（恵那未来キャンパス）」を整備。 ・地元企業や高校、大学などと協働・共創より専門的で具体的な地域課題の解決につなげるとともに、地域との結びつきを深め、将来を担う人材を育成し、若い世代の定着につなげる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	・恵那未来キャンパス管理・運営事業 6,878千円 官民連携した協議会に市から補助金を交付し運営 市会計年度任用職員報酬等（3,079千円）、 委員報酬（394千円）、運営補助金（3,405千円） ・ICT人材等育成支援事業 2,883千円 ICTスキル向上に資する講座・セミナーの開催 ・育児中の母親支援事業 1,500千円 子育て中の母親の社会復帰支援、新たなスキルの取得支援講座の開催 ・大学機能の誘致活動事業 500千円 大学との連携強化を図り、サテライトキャンパスを誘致		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合（▲2.79%） ②20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（+0.79%） ③大学生がまちづくり活動に携わった回数（+6回） ④高校生の市内事業所への就職率（+4.32%）		関連URL https://www.city.ena.lg.jp/soshiki/ichiran/machizukurikakubu/kikakuka/1/4/2/2163.html

事業概要【恵那市たべる推進事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県恵那市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	32,909千円（11,100千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・地域の強靱な基盤となる域内循環型経済・社会の形成を図る。 ・商品やサービスづくりにオール恵那で取り組み、恵那市らしさを地域の魅力として磨き上げる。 ・所得向上、雇用機会拡大など農業を含めた食産業が持続的に発展する地方都市を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	・地消地産とSDGsに取り組む事業者の認証を推進し、市内の食産業を繋ぐ 制度PR、認証業務、取組紹介（委託料）3,000千円 ・発酵食の普及啓発のキーマンとなる“発酵食品ソムリエ”の育成と新たな発酵食品の開発 育成講座開催（委託料）1,100千円、新商品の開発助成、発酵フェア（補助金）400千円 ・農畜産物など食の拠点整備 地域商社ジバスクラム運営（補助金）6,600千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①市内飲食店が使用する食材の地元産調達率（+10.20%） ②恵那ふうど認証取得事業者（+30事業者） ③地域商社ジバスクラムの売上高（+86,163千円） ④認定農業者数（+3人）	関連URL	https://www.city.ena.lg.jp/soshiki/ichiran/machizukurikakubu/kikakuka/1/4/2/2163.html



事業概要【地歌舞伎小屋機能向上事業】

申請者	岐阜県恵那市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	52,595千円 (49,795千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・地歌舞伎小屋兼地域公民館である宮盛座を改修し、機能向上を図るとともに、地歌舞伎をはじめ伝統芸能の拠点として歌舞伎講座や公演を行い、伝統芸能の保存と活用を推進する。 ・地域の子どもを中心とした地歌舞伎の練習や公演等に活用し、老若男女関わらず地歌舞伎に参加できる環境づくりを進め、次世代の育成を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 地歌舞伎小屋兼地域公民館である宮盛座を改修し、機能向上を図るとともに、地歌舞伎をはじめ伝統芸能の拠点として歌舞伎講座や公演を行い、伝統芸能の保存と活用を推進する。 【ソフト事業経費】 大歌舞伎役者を講師に、小中学生を対象に歌舞伎講座を実施。 【拠点整備事業経費】 地歌舞伎小屋の改修等により機能向上を図る。 ・外壁、窓、照明整備、浄化槽設置 49,795千円						
地域の多様な 主体の参画	三郷歌舞伎保存会、県地歌舞伎保存組織、大歌舞伎役者と連携し、イベント等を検討するなど伝統芸能活動の活性化に取り組む。 小学校や地域と連携し、地歌舞伎を授業に取り入れ、地域のイベントで発表を行うなど次世代育成を推進する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①市内歌舞伎保存会の会員数（+96人） ②地歌舞伎小屋（宮盛座）の年間利用人数（+1,505人） ③地域の文化や風習を生活の中で感じている市民の割合（+17.20%）

事業概要【あい愛バスがふれAI（あい）バスになる事業】

申請者	岐阜県美濃加茂市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	73,237千円 (39,689千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	- AIを使った新たな交通システムを導入することによりコミュニティバス運行の課題を解消。 - 定時定路線では、いけなかった場所に行けるようになることで「質の向上」を図ることが出来る。 - 子どもからお年寄りや多くの皆さんが新たな交通システムを使って外に出かけることにより、地域のコミュニティづくりや安心安全、健康増進、街なかのにぎわい創出、環境負荷の低減等を推進を図る。また、「安心・安全で便利な公共交通をみんなで育み、いつまでも健康で豊かに暮らせるまち」の実現。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○現在運行している公共交通のさらなる利便性の向上や運行の効率性を高めるためAIデマンド交通システムを導入し、公共交通の持続性を向上させる。 ・イニシャル費用（負担金） 11,615千円（システム費用1,121千円、コールセンター費用234千円、バックヤード業務代行費（印刷製作等）5,731千円、車両リース費等4,529千円） ・ランニング費用（負担金） 28,074千円（システム費用1,577千円、コールセンター費用2,850千円、バックヤード業務代行費（通信費等）1,076千円、車両運行費等22,571千円）						
地域の多様な 主体の参画	高校と共同で利用者増進ための企画等を立案し、高校生に公共交通を身近に感じてもらえるよう取り組む。また、利用者目線での利活用に関する意見をもらう。 コミュニティFM・CATVから事業に関する情報発信をしてもらい、若者から高齢者まで、幅広い世代に対し正確かつスピーディーな情報発信を行う。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①公共交通の利用割合（+8.5%） ②AIデマンド交通リピート利用率（+200%） ③AIデマンド交通利用者（+20,000人）

事業概要【未来へつながる居場所づくり事業】

申請者	岐阜県美濃加茂市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	5,586千円（5,586千円）
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	- 若い年代を中心として、自分らしく過ごすことができる良質な経験を「場」への愛着を起因とする市への誇りや愛着につなげ、Uターンによる地元回帰や定住を促進する。 - 地域社会と子ども達との接点を増やす「場」の整備を新たな人と人とのつながりに結び付け、社会的排除のリスクを軽減するとともに、誰もが安心して暮らせる「住みやすく住み続けたい魅力あるまち」の実現によってIターンやJターンに寄与する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	生涯学習施設の一部を改修し、SNSなどで発信したくなるような空間に転換して、特に若年層を中心とした世代にリラックスして過ごせる新しい居場所を創出し、拠点を活用した幅広い体験や交流のプログラムを実施する。 【拠点整備事業】 ・建築物整備 3,990千円 ・備品整備 1,115千円 ・効果促進事業 481千円						
地域の多様な 主体の参画	地元企業の知見を活かし、将来をイメージすることのできる事業者目線での提案をプログラムに盛り込み、社会との接点を持つ体験活動を継続的に実施する。その際、地域連携の観点から、地域住民のボランティアによる協力を得るとともに、市として事業の関する情報発信に努めていく。					KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	①30代までの若年層の転入超過数（+1,250人） ②新たな整備施設の利用者数（+7,512人） ③自分の好きなことや得意なことなどできることを公共施設で活かしてみたい市民の割合（+5.5%）

事業概要【持続可能な公共交通サービスの維持とあらゆる世代の外出支援を一体的に支援する土岐市AIデマンド交通事業】

申請者	岐阜県土岐市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	75,977千円 (32,221千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	- AIデマンド交通システムを導入し、地域住民の移動利便性を向上させることにより公共交通利用者の増加を図る。 - 実証運行の実施により、住民意見や利用データの分析によるシステム改修や運行体制の見直しによる利便性向上に努め、新たな交通手段の定着を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○システム業務委託料：20,750千円 (主な経費) - AI配車システム構築費用：1,250千円 - 広告宣伝費用：2,900千円 - オプションアプリケーション構築費用：2,400千円 - 実証運行検証および提案業務費用：4,340千円 - AI配車システム月額費用：1,175千円 - コールセンター月額費用：2,835千円 - シミュレーション費用：1,000千円 - オプションアプリケーション月額費用：1,200千円 ○運行事業者に対する委託料：11,471千円 (主な経費) - ドライバー、運行管理者人件費：6,224千円 - 消耗品費、燃料代、車両整備費：2,520千円 - 車両リース、車庫地代：1,172千円						
地域の多様な 主体の参画	令和8年2月開院予定の土岐市立総合病院と東濃厚生病院（瑞浪市）を統合した「東濃中部医療センター」へのアクセス確保のため、瑞浪市と連携して乗換の円滑化等による利便性向上に努める。 また、自治会と連携し、利用者目線でのニーズを吸い上げ、目的地としての停留所設定やルート等への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	① 1日当たりの公共交通利用率（+0.07%） ② AIデマンド交通の年間利用者数（+8,748人） ③ AIデマンド交通のリピーター利用率（+70%） ④ 新規会員登録者数（+269人） ⑤ オンライン利用予約率（+65%） ⑥ AIデマンド交通の利用者満足度（+15.3%）

申請者	岐阜県山県市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	97,402千円（41,302千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・市内観光地を自転車で周遊する仕組みを構築し、観光客の市内滞在時間の長期化を図る ・特産品を活用した新商品等の開発を行い、サイクリングロードの付加価値向上を図る ・市の主な観光資源である「歴史」・「自然」・「食」を効果的にPRすることにより、周遊観光を促進させ、広域的な経済の好循環を目指す		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○魅力的なサイクリングコースの提案・PRを実施 ・提案・PR（委託料）10,000千円 ○特産品を活用した新商品等を開発し、名古屋や東京など大都市圏でのPRを実施 ・商品開発PR（委託料）6,000千円 ・商品開発（補助金）1,500千円 ○名古屋圏からサイクリストを呼び込み交流人口の増加を図る ・映像によるプロモーション（委託料）9,000千円 ○美濃国最大級の山城、かつ美濃国守護であった土岐氏最後の居城「大桑城跡」の認知度向上のため、市最大のイベントに自転車関連ブースを設置するなどサイクルツーリズムとの連携を図る ・コーナー設置（負担金）8,000千円・イベント実施（委託料）3,000千円 ○自転車で出かけたくなるまちづくり環境整備 ・レンタサイクルステーションの整備（委託料）3,802千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①観光入込客数（+60,746人） ②新商品開発件数（+7件） ③レンタサイクル利用者数（+467人）		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制・効果検証) https://www.city.yamagata.gifu.jp/soshiki/kikaku/17692.html

事業概要【保育施設等を中心とした「こどもと美山地域のみらいづくり」事業】

申請者	岐阜県山県市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	19,470千円 (6,600千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・保育園留学をととした長期的な関係人口の増加により、地域の経済効果や交流の活性化を図る。 ・都市部からの新たな住民や訪問者を呼び込み、持続可能な地域づくりを推進する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ・少子化の影響を緩やかにする取組として、保育園留学を実施し、都市部のこどもたちを受け入れて交流することで、多様性ある保育環境の構築を図る。 ・こどもたちが地域の自然や文化に触れ合う機会を提供し、関係人口の創出を目指す。将来的な、二地域居住や移住体験を促進し、地域活性化を図る。 ・地域事業者との連携を強化し、地域全体で子育てを支える環境づくりのため、保育園留学を実施する。 【ソフト事業経費】 「保育園留学」を活用した地域交流支援事業 ・保育園留学（委託料）6,600千円						
地域の多様な 主体の参画	「美山地域の保育のあり方」を検討することを目的とした、主に市内事業者で構成する、山県市子ども・子育て会議「保育と地域がつながる部会」を核に、地域のNPOや包括連携協定締結先である近隣の大学等と協働して事業を推進する。「保育と地域がつながる部会」は、地域資源を生かし、保育園留学の魅力向上させることで地域活性化を目指す。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①転出超過数（－12人） ②保育園留学利用者数（＋45組） ③保育園留学による地域への中期滞在創出（＋1,080人日） ④おもひえテイクアウトの利用件数（＋436件）

事業概要【ひだサステナブル推進事業】

申請者	岐阜県飛騨市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	38,601千円 (18,944千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	人口減少から生じる様々な影響にも前向きに捉えてチャレンジし、市内の豊富な地域資源を持続的に保全することが重要と考え、「豊かな環境と個性ある地域資源を大切にする誇り高いまち」の実現を目指す中において、域内外の人々や企業から共感される世界観の発信と地域内経済の好循環を生み出すDX、GX推進による新たな産業の創出を同時に進めることで、地方創生の実現を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 サステナブルな取組みをガイドラインやポイント制度等で普及促進するとともに、市内においてあらゆる方面からGXを推進していく。 ①ひだサステナブルガイドライン（仮称）策定（委託料）2,553千円 ・ガイドライン及びガイドブックの作製 ②ひだサステナブルポイント（仮称）制度の構築（委託料）7,034千円 ・ポイント制度構築、市内実証実験 ③脱炭素専門人材支援業務（委託料）5,172千円 ・民間相談対応支援、GX及び脱炭素化施策推進における技術的人材育成支援、中間支援組織の設立検討及び構築準備 ④普及啓発推進（委託料、印刷製本費）4,185千円 ・事業者・市民向けセミナー開催支援、市民イベント出店支援、情報発信（広報誌、イベントチラシ等）、市産材CFP算出業務、公共交通利用促進冊子作成、ごみの減量化事業者向け啓発						
地域の多様な 主体の参画	地域企業、商工団体、金融協会や市民代表（エコサポーター）等に年に数回の協議会に参画いただき、本事業の取り組み進捗の確認と事業の改善点などを検討するとともに、各界での周知を図る。また、市内中学生と協働で当事業におけるガイドブック等の作製や事業PRに取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①市内事業者GX関連の売上高（+12,000千円） ②ひだサステナブルポイント（仮称）制度の登録者数（+1,500人） ③中間支援組織（PF）加入企業数（+10社）

事業概要【ひとで繋ぐまちづくりプロジェクト】

申請者	岐阜県郡上市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	121,834千円 (39,237千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・シン・郡上学（地域の自然・文化体験や地域貢献型の学び等）を通じて、住民の地域への愛着や誇り、地域づくりの意識を醸成し、定住者やUターン者等を増加させ、次世代の担い手の育成を図る。 ・住環境や働き口、若者が活躍できる機会など、次世代の担い手たちの活躍する環境の整備を行う。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【地方創生の担い手の育成・確保事業】 ■シン・郡上学講座等 ・講師謝礼：1,760千円・委託料：638千円 ■郡上のおどり後継者（担い手）人材の確保・育成事業 ・講師謝礼：610千円・消耗品費685千円・印刷製本費95千円・スタンプ事業委託料135千円 ■高校生向け地域人材育成 ・講師派遣委託料：6,380千円 ■アウトドア体験事業者と中高生の連携、コンテンツ企画等を支援するコンシェルジュ人材の人件費補助金：4,712千円 【担い手たちの活躍する場所事業】 ■後継者不在の住宅についての相談業務：3,320千円（人件費3,320千円） ■学生・UIターン就職推進事業：5,540千円（補助金） ■エリアマーケティング促進のための補助金：4,362千円 ■若者プロジェクト活動交付金：3,000千円 ■商工振興イベント企画運営補助金：6,000千円 ■LINEアカウント（IROIRO郡上）運営委託料：2,000千円					<pre>graph TD; A["シン・郡上学 (地域の自然・文化体験や地域 貢献型の学び等 (おどりや高 校生向け事業等を含む))"] --> B["シビックプライドの醸成"]; A --> C["担い手の活躍の場整備 (住環境・働き口・若者が活 躍する機会 等)"]; B --> D["定住者・移住者増"]; C --> D; D --> E["担い手の育成・確保、持続可能な地域"]; B --> E; C --> E;</pre>	
地域の多様な 主体の参画	市内企業と共同し、就職説明会、学生等への企業PRを実施することにより市内の人材確保問題に取り組み、地域の雇用対策を推進する。 市内小中学校及び高等学校と連携し、将来の地域の担い手を育成する事業に取り組み。 市内の若者を主体としたイベントの開催や、地域課題の解決に取り組むことで、地域の活性化を推進する。					KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	①移住世帯数 （+330世帯） ②LINEアカウント「IROIRO郡上」の登録者数 （+600人） ③Uターン者の市内企業就職者数 （+165人）

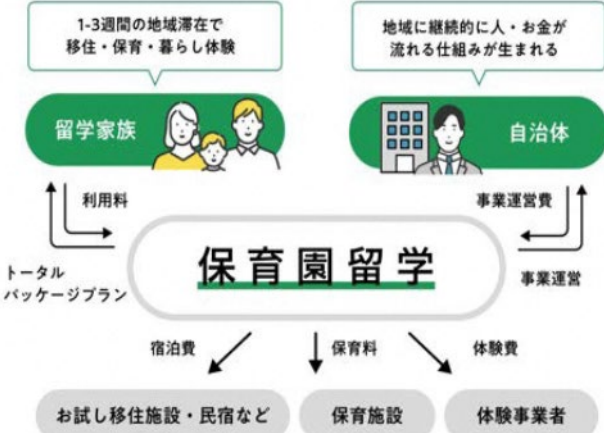
事業概要【サステナブルツーリズム推進事業】

申請者	岐阜県下呂市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	15,000千円 (5,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	- 下呂温泉と周辺地域における「食農循環」のしくみを構築することで、サステナブルな温泉滞在地としてより魅力を向上させ、全世界から新しい旅行先として注目、選択されることを目指す。 - 温泉資源と環境への意識の高さを持ち、「食農循環」の枠組みから創造される新たな事業や観光商材などにより観光消費を増大させ、地域経済の活性化に寄与する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 - 東海国立大学機構（名古屋大学・岐阜大学）と連携し、研究者や関連企業の知見・技術を基に、「食農循環」のしくみを構築を図る。食品ロスの利活用の実証事業を行うことを皮切りにして、企業の参画を図り、より先進的で収益化につながる事業へと発展させることを目指す。 - 食品ロスを堆肥や燃料（バイオコークス）に再活用する資源化をすることによって、それらの製品の流通販売・事業化を試みるほか、より付加価値を加えた再活用手法として酵母研究を通じたクラフトビールの製造を行い、新たな観光商材を生み出すことを目指す。また、これらの取り組みを、「食農循環」の枠組みに位置付けて、その過程にある農泊コンテンツ、林泊コンテンツを活用することで観光人口、関係人口の増加につなげることを検討する。 - 廃棄物の削減、事業化による地域経済の活性化、新たな観光商材やコンテンツによる観光地としての魅力の向上により、サステナブルな下呂温泉を世界に向けて発信し、知名度向上やイメージアップ、エシカル消費の喚起やインバウンド誘致につなげる。 【ソフト事業経費】 食品ロスの現状分析、活用可能性調査、プロジェクトデザイン等の事業を委託する。 ・サステナブルツーリズム推進事業（委託料）5,000千円					 温泉旅館での豪華な食事	
地域の多様な 主体の参画	下呂温泉旅館協同組合、一般社団法人下呂温泉観光協会の参画により旅館等のニーズ把握、実証事業にかかる調整、事業の広報・プロモーションを行い、誘致につなげられる。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①宿泊消費額（+10.1億円） ②市内年間宿泊者数（+290,366人） ③下呂温泉外国人観光客宿泊者数（+45,975人） ④食品ロス、食農循環に関連した新規事業提案の数（+10件）

事業概要【海津市野外音楽フェスやPR動画等による人を呼び込むシティプロモーションプロジェクト】

申請者	岐阜県海津市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	64,350千円 (21,450千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 市制20周年のメイン事業として、市として初めての野外音楽フェスティバルを開催することで、幅広い年代の市民及び市外からの若者を中心とした来訪者が音楽を通じた交流を深めるとともに、地域経済の活性化を図る。 - 今後、毎年定期的にフェスを実施することで、活気のある音楽のまちというイメージを醸成し、本市への若者の来訪増加と地域経済の活性化を促進させる。 - 市の発展の軌跡や魅力等を積極的にインナープロモーションすることにより、シビックプライドを醸成し、人口流出を抑制する。20周年を契機として、アウターブランディングを強化することにより、市の知名度向上を図り、関係人口増加に繋げ、ひいては移住定住を促進していく。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	市として初めての野外音楽フェスを開催し、幅広い年代の市民及び市外からの若者を中心とした来訪者が音楽を通じた交流を深めるとともに、地域経済の活性化を図る。野外音楽フェスを初めとする20周年記念事業をあらゆる媒体で市内外に効果的に発信する。 【ソフト事業経費】 ○野外音楽フェス事業 野外音楽フェス開催委託料 合計 19,800千円 ・消耗品費 300千円 ・ごみ処理費 100千円 ・施設使用料 150千円 ○海津市制20周年プロモーション事業委託料 ・WEB広告費：1,100千円						
地域の多様な 主体の参画	当日の運営がスムーズに進められるよう、木曽三川公園センターから、フェスの運営やイベントについての助言を受けるとともに、来場者の増加に繋がるよう周知してもらう。 また、市制20周年記念式典にて、高校の吹奏楽部と市内の団体とが共演して演奏会を開催する等、20周年記念事業に参加してもらい、各主体の実施事業を積極的に発信していくことで、シビックプライドの醸成を図る。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①転入者数（+240人） ②移住者数（+24人） ③フェスの参加人数（+3,200人） ④動画再生数（+3,118,500回）

事業概要【保育園留学事業】

申請者	岐阜県海津市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	16,170千円 (8,250千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・都市部の子育て世帯が海津市の保育施設に短期間通うことで、地域の暮らしや自然環境を体験し、移住や二地域居住への関心を高める。 ・本市地域住民との交流を深める仕組みを構築し、実際の生活を体験することで、本市に愛着を持つ家庭が増えて移住者の増加に繋がる。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 都市部の子育て世帯に向けて、田舎暮らし体験プログラムを提供する。市内のこども園を中心に、子どもたちが地域の農業体験や自然学習を行いながら交流を深める仕組みを構築することで、移住や二地域居住への関心を高めることを目的とする。 【ソフト事業経費】 保育園留学事業 ①準備、企画費（宿、保育園の立上げ）：1,100千円 ②WEB専用ページ作成（WEB制作、写真撮影）：2,200千円 ③マネジメント費（全体プログラム推進）：1,980千円 ④家族対応費（カスタマーサポート等）：1,650千円 ⑤PR訴求（送客支援等の並走費用）：1,320千円						
地域の多様な 主体の参画	市内のこども園に保育園留学事業の受入先として、子どもたちが農業体験や自然学習を行いながら交流を深める場所の提供をしていただく。こども園と連携しながら事業に関する意見について、利用者目線の意見を吸い上げ、事業内容の反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①移住者数（+240人） ②転入者数（+20人） ③保育園留学を通じた家族単位での利用者数（+30世帯） ④中期滞在の宿泊数（+420日）

事業概要【垂井町ビジネス拠点施設「コネクトベース垂井」楽しい地方共創推進プロジェクト】

申請者	岐阜県垂井町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,105千円 (12,150千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	垂井町のコミュニティ形成の中核を担う重要な地方創生拠点である「コネクトベース垂井」において、町内の若年層と女性に対し、暮らしの満足度の向上に体系的に取り組むため、多様な職業選択肢の提示や「地域ぐるみ」の子育て支援を、施設の機能や設備を活かしたソフト事業の実施を通じて提供する。多様な職種と世代が集い、共創や協業により繋がり、それぞれの個性や才能を最大限発揮し、未来の垂井を創造できるあり方を示し、人口減少を抑制する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ・新たな技術や考え方をを用いた新規事業の創出、起業、キャリアアップ等を目的とする各種セミナーの実施 ・町内外事業者や町外大学・大学院と連携した実証実験や異業種技術交流会を通じて、技術協力や協業機会の提供 【ソフト事業経費】 ○課題解決に資するイベント企画実施経費 ・企画実施経費（委託料）：6,761千円 ・広報／プロモーション費（委託料）：2,889千円 ・販路開拓支援（補助金）：1,500千円 ○事業設備・備品費 ・機材費：1,000千円						
地域の多様な 主体の参画	商工会と連携をし、自主企画の開催で、利用者の増加や利用者及び事業者間の連携に寄与する。 専門的な知識を有する近隣大学創業・起業に意欲のある訪問者へより高次なプログラムや育成プログラムを提供する際に共同で企画し、事業を開催する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①新規雇用者数（+5人） ②ワークショップ参加者数（+530人） ③新規起業数（+36件） ④創業・起業支援の適用件数（+36件）

事業概要【高校生が発信する住み続けたい街「池田」プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県池田町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	33,683千円（14,222千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- キャリア教育等による町民のシビックプライド醸成、住み続けたいと思えるまちづくりを行う - 効果的に伝わる情報発信を目的とし、高校生と連携した若い世代からみた池田町の魅力発信を行う - ドローン、SNS等のデジタル技術を活用した効率的かつ効果的な情報発信を図る - 地元観光資源の有効活用と効果的PRにより、観光人口、関係人口の増加を図る		
事業概要・ 主な経費	若い世代のシビックプライド醸成を図り、若者の人口流出を抑制し、住み続けたいと感じる池田町にするために以下の事業を実施する。また、SNSの情報発信の強化、新しいデジタル技術を活用する。 ○シビックプライド醸成事業 ・地元の企業を知るキャリア教育事業（委託費） 550千円 ・地元の仕事を知る体験講座の実施（印刷製本費） 710千円 ・移住定住推進事業（委託費） 440千円 ・池田町の歴史に誇りを！アーカイブ化・発信事業（委託費・備品購入費） 3,922千円 ○魅力発信強化事業 ・高校生と連携したSNSを活用した情報発信（委託費） 2,000千円 ・地元観光資源の有効活用・PR事業（委託費） 6,600千円 ※経費内訳はR7年度事業費		
KPI	※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 ①10～30代の人口増減数（+173人） ②町発信のSNS閲覧数（+16,100総閲覧数） ③大津谷キャンプ場の利用件数（+27,050件）		
	関連URL	https://www.town.gifu-ikeda.lg.jp	

事業概要【みたけワクワクプロジェクト～発見・発信・発展の交流観光～】

申請者	岐阜県御嵩町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	17,442千円 (8,027千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	・町内を周遊するきっかけを創出する事業を実施し、観光客の増大を狙う ・新規特産品を開発し、大都市圏でのタウンプロモーションを通じて、町の認知度・知名度向上及び町内消費や事業者売上の増加を目指す ・モニターツアー参加者から地元との交流や町との意見交換を実施し、観光の新ビジネスや観光客の受け入れ態勢の充実を図る ・町の魅力を届けるツールとしてPR動画を作成し、各種イベントでの放映、町公式SNS等での魅力発信に活用する ・より多くの人々に本町の魅力を届けるために、情報発信・メディア活用のスキル等を学び、情報発信強化を図る						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○町内周遊のきっかけ創出事業 ・ゴルフツーリズム業務委託 1,985千円 ○新たな特産品開発 ・特産品開発（委託料）650千円 ○大都市圏でのタウンプロモーション事業 ・タウンプロモーション費（委託料）2,492千円 ○モニターツアー事業 ・ツアープラン構築・ツアー周知費用（委託料）545千円 ○PR動画作成事業 ・動画撮影、編集等（委託料）1,705千円 ○情報発信・メディア活用戦略事業 ・SNS広告、人材育成、動画等コンテンツ作成経費 650千円					<pre>graph BT; A[周遊きっかけ創出] --> E((観光客増大)); B[特産品開発] --> E; C[都市圏プロモーション] --> E; D[モニターツアー] --> E; F[PR動画メディア活用] --> E;</pre>	
地域の多様な主体の参画	町内事業者：各事業の主体として事業を推進 町内高等学校：共同で商品開発に取り組む 地元金融機関：事業運営等について意見をいただく ケーブルテレビ可見：事業に関する情報を提供してもらう					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①観光入込客数（+19,379人） ②新規特産品数（+3個） ③YouTube動画再生数（+3,000回） ④新たな観光にかかる新規ビジネス創業件数（1件） ⑤新たな仕事への意欲向上（+3.7） ※満足度を5段階評価